

令和4年6月8日（水）

「当たり前を大切に」

私たちが思っている以上に私たちの言動はいろいろなところから見られています。

そこで今週は、「当たり前を大切に」という話をします。

人は、誰も見ていないと思うと、ついつい、「まあ、これぐらいいいか・・・」という気分になりやすいものです。

最近、ある地域の方から「志布志中の生徒の下校の様子が気になります。」と教えていただきました。自覚のない生徒が多いと思いますが、地域の方々は、皆さんの様子をしつかりと見ておられます。数人または一人の生徒の様子から、「最近の志布志中は・・・」という捉えられ方になってしまうことも多くあります。

登下校については、徒歩、自転車通学生ともに、マナーを守り、周囲の迷惑にならないよう心がけてほしいものです。また、服装等（マスク着用も含む）も、学校内での生活と同じようにしっかりしましょう。悪い噂は、あっという間に広がります。

話は変わりますが、ある土曜日、部活動に向かう志布志中の生徒が、自転車に乗って学校へ向かうところを見かけました。ヘルメット、タスキをきちんとつけ、横断歩道では、自転車をおり、さっと自転車を押しながら歩いて横断しました。その姿を見て、人が見ていなくても当たり前のことが当たり前に行えることが素晴らしいと感じました。

「当たり前を大切に・・・」考えてほしいことです。

※ 地区総体（中体連）に挑戦する皆さんへ ※

志布志中の代表であるという誇りを忘れず、場に応じた当たり前の言動を心がけ、これまでの練習の成果を十分に発揮してきてください！

志布志中の生徒、職員一同、心より応援しています！！